

2020年10月29日  
川崎汽船株式会社

ばら積み船座礁事故の件（第1報）

10月26日3時30分頃（現地時間）、ばら積み船「MERCURY OCEAN」（以下「本船」）が Boshnyakovo 港（ロシア）の沖合で座礁しました。本船は、当社が船主 MI-DAS LINE S.A. より傭船したものを第三者（FULLINKS MARINE COMPANY LIMITED）にさらに傭船に出しており、この再傭船先がオペレーターとして運航を行っています。

10月28日1時頃（現地時間）、サルベージ船が現場付近に到着し、直ちに救助作業を開始しております。

船主からは乗組員は全員無事との報告を受けています。漏油を含め事故の詳細な状況については調査中です。

当社は船主および関係当局の事故対応に全面的に協力し、事態の一刻も早い収拾に努めてまいります。

【事故に関するデータ】

事故発生日時 : 10月26日3時30分頃（現地時間）  
事故発生場所 : Boshnyakovo 港沖（ロシア）  
事故概要 : 沖合で錨泊中に荒天に遭遇し走錨、座礁  
乗組員の被害 : なし  
漏油の状況 : 調査中

【本船に関するデータ】

船名 : MERCURY OCEAN  
船主 : MI-DAS LINE S.A.（洞雲汽船株式会社の関連会社）  
傭船者 : KAWASAKI KISEN KAISHA, LTD.（当社）  
再傭船者 : FULLINKS MARINE COMPANY LIMITED（香港）  
船舶管理 : APEX SHIP MANAGEMENT PTE LTD（シンガポール）  
船籍国 : PANAMA  
建造年 : 2008  
乗組員 : ミャンマー人 20 名  
主要目 : 全長 189.94m、全幅 32.26m、国際総トン数 30,004 トン  
積載貨物 : 石炭

以上